



第三中学校だより

校訓

○健康な体

○豊かな心

○たゆまぬ学習

学校教育目標 **気づき・考え・挑戦する** ～新時代を生きる力を創造する～

令和7年9月2日発行

「2学期に向けて」

校長 鈴木冬樹

8月29日、2学期の始業式を無事に迎えることができました。41日間の長い夏季休業が終了しました。皆様は、今年の夏をどのように過ごしたでしょうか。今年の夏は、とにかく暑い夏だったように思います。かつて国内最高気温が全国1位だった埼玉県熊谷市も、今年になって6位になったとの報道がありました。全国的にも記録的な猛暑、また、九州地方では豪雨被害があり、米の生産地では水不足の報道もありました。全国的に見ると異常気象に見舞われ、熱中症や水難事故で子供が亡くなる報道もありました。そのような中、第三中学校の生徒の皆さんが新学期を迎え、元気に登校できたことに大変安心しています。9月も暑い日が続く予報ですが、体調を整えながら2学期の生活をスタートしてほしいと思います。長い休み明けなので、徐々に生活リズムを取り戻せるようご家庭でも支援をお願いします。



○埼玉県学校総合体育大会陸上競技大会
※熊谷陸上競技場 7月19日、20日

2学期は一年の中で最も長い学期です。授業日数は78日間です。毎日の授業に加えて、合唱コンクールや林間学校などの大きな行事が予定されています。生徒一人一人にとって実りの多い2学期にしてもらいたいと思っています。特に合唱祭は、生徒の皆さんが楽しみにしている行事です。今年は、合唱祭と同じ日、同じ場所で、第三中学校創立50年記念式典を実施します。創立50年目の節目を迎える本校にとって、大事な行事と考えています。生徒の皆さんから歌詞を募集して作成した応援歌も間もなく完成する予定です。11月6日の合唱祭まで、稼業日だけで言えば、あと45日間となります。長いようで短い期間です。時間を大切にしなければならぬと、改めて思うところです。

以下は、始業式で生徒に話しをしたことです。学校だよりでもお伝えします。

1点目。第三中の学校教育目標は「気づき・考え・挑戦する」です。2学期は、ぜひ目標達成のため、一人一人が何事も考え、挑戦してみてください。特に、「挑戦する」ことは、大事なことです。例えば、「授業中に挙手して発言する」、「テスト勉強の時間を1学期よりも増やす」、「毎日、欠かさず誰かにあいさつをする」、「部活動で目標を設定し、努力する」などです。達成できれば自信がつきますし、達成できなくても挑戦したという自信になります。大切なことは、挑戦し続けることです。皆さん、頑張ってみてください。

2点目、1学期からお話している「思いやり」についてです。「思いやりを持って行動する」とは何か。具体的な言葉に置き換えてみます。①他人への配慮や気遣いとして、配慮 気遣い 心遣い 心配り 優しさ 親切 温情など。②他人を思いやる心として、共感 理解 共鳴 心の温かさ 親身など。③他人に対する優しい行動として、奉仕 助け合い 協力 手助け サポート 助力などです。具体的に一つでも言葉に当てはまる行動、声かけができる素晴らしいです。ぜひ、やってみてください。

2学期は、皆さん一人一人が自分を大切に、他者を思いやり、居心地のよい学校にしていきたいと思います。



○あさか美術部合同作品展 (7月26日、27日)
※作品はHPに掲載